お問い合わせ先

〒812-0026
福岡市博多区上川端町9-35
リノベーションミュージアム冷泉荘
A12号 冷泉荘事務局
（11:00～19:00, 火曜定休）
TEL **092-985-4562**
mail **yj@tenjinpark.com**
https://www.reizensou.com/
【SNS】
X（旧Twitter）,
Instagram,
Facebook
@reizensou
冷泉荘YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/@reizensou_hakata

―― 冷泉荘 交通アクセス ――

地下鉄空港線中洲川端駅下車・5番出口から上川端商店街を通り、キャナルシティ博多方向へ。「博多ラーメンはかたや」と「うどんウエスト」の間の道を冷泉公園側に曲がり、博多消防署冷泉出張所手前の小道を入ってすぐ。 （＊駐車場なし）

リノベーションミュージアム 冷泉荘とは・・・

ビルストック文化の学び合い、そして発信の場

博多区上川端町で築67年を迎えた昭和のレトロビル、リノベーションミュージアム冷泉荘。「福岡の古い建物を大切に活かす（ビルストック活用）」を基本理念に、「ひと」「まち」「文化」を大切に思う人たちが集まっています。2011年1月には耐震補強工事を行い、2012年、第25回福岡市都市景観賞 活動部門にて部門賞受賞。2024年、国登録有形文化財（建造物）に登録。100年続く活動を目指して「持続的」で「環境型」の建物として文化発信を行なっています。

表紙の写真

A41号 田中勇気博多人形工房

田中勇気博多人形工房では伝統的な技法を使用した人形作りを行いながら、気軽な絵付け体験（2,750円）と本格的な人形制作教室（月2回5,500円）を行ってます。
また、私が工房にいる間は見学も受け入れてますのでお問い合わせをした上でお気軽に立ち寄ってみてください。
［Instagram］@tana_maru

冷泉荘入居者紹介

5F

- A51 TETRA + GRAPH テトラグラフ写真室
- A53 nano Architects 信濃設計研究所
- B54 冷泉荘 当初部屋
- B55 ドネルモ

4F

- A41 田中勇気博多人形工房
- A42 TETRA + GRAPH テトラグラフ図書室
- A43 マサカノ ［企画・制作会社］
- B44 tripinsight ［外国人向け旅行会社］
- B45 ドネルモ ［NPO法人 ドネルモ］

3F

- A31 gallery kominkan 港民館 ギャラリー港民館
- A32 美容室ヒュッテ
- A33 GAKUKEN SALON 楽研サロン ［限定Bar&Office］
- B34 Laulea yoga & pilates studio ［ヨガ&ピラティス］
- B35 ハッピネス旅行社

2F

- A21 YOU MAKE IT 一般社団法人YOU MAKE IT
- A22 ［韓国語教室］ ソニ
- A23 食道 よっちゃう 屋台的空間で和食を楽しめるお店
- B24 shoe lab noppo ［注文靴・靴作り教室］
- B25 まちづくり屋さん ［地域政策企画・サポート］

A10 ネコチクラ ［アートギャラリー］

A11 RILL BAGEL ［ベーグル専門店］

A12 リノベーションギャラリー 冷泉荘事務局 ［こどもアートアトリエ］

A13 そらいろのたね

B14,15 2コ1多目的スペース

B14-2 冷泉荘ギャラリー

B15-2 よりあい読書室

A101 YOU ARE HERE ［コミュニティセンター］

地下へ

ご入居・レンタルスペースに関するお問い合わせ
冷泉荘事務局
092-985-4562
お気軽にお問い合わせください。

冷泉荘ギャラリー、2コ1多目的スペース、よりあい読書室は、利用内容に応じてサイズを変えられるレンタルスペース。
料金は1日4,400円～11,000円（税込）。
展示などで7日間のご利用には、お得な割引プランもございます。

サテライト冷泉荘	205	303
蝶和ビル（博多区店屋町4-8）	ARTAS GALLERY アートギャラリー	博多・町なかやきもん 太一陶房 陶芸教室

駅前1丁目 ビル［3階］（博多駅前1-7-9）	辻ノ堂_ラウンジ スタジオオフィス

第18回 月光亭落語会
「年の初めの神だのみ 今年もウマくいきますようにの巻」

めでてえ新春初笑い、大いにお楽しみいただき、今年もウマいこと走り出しましょう。ご予約はお早めに！

日時：**1月10日**（土）、**1月11日**（日）
10日（土）［夜席］18:00開演（開場17:30）
11日（日）［昼席］14:00開演（開場13:30）
［夜席］17:30開演（開場17:00）
場所：冷泉荘演芸場（B棟1階／2コ1多目的スペース）
出演：月光亭愛眼（立石義江）
月光亭久留米（杉山英美）
月光亭百幸（上田裕子）
月光亭春吉（古賀今日子）
木戸銭：1,000円（自由席）
ご予約：メールにて希望日・時間・席数・お名前・電話番号をお知らせください
gekkoutei_2010@yahoo.co.jp
【詳細】https://www.facebook.com/gekkoutei

M井の頭の中のナカ『しあわせに、したい』

しあわせそうにみえたので
しあわせになれると
おもっていたんです
したいのみるゆめ
私が命尽きる　しゅんかん
私の脳は何を『みる』のだろう
私は夢想する
私が死ぬ　しゅんかん
を何度も　何度も　何度も
頭の中で　わたし　は　しぬ
自己の消失、したいの見る夢
包み込まれ、没入する、死

日時：**1月21日**（水）～**1月25日**（日）
12:00～19:00
場所：B棟1階 冷泉荘ギャラリー
入場料：¥500（おみやげステッカー付き）
【詳細】X　@emui_no_hito
https://instabio.cc/emuiume

宇宙のお話と音楽を聴く会

日時：**1月21日**（水）
open 19:30
start 20:00
場所：B25号
まちづくり屋さん内keybow
出演：ぶう吉（生ギター）
料金：3,000円（要予約）
演者を交えての打ち上げ（フード付き）あり。
＋2000円。予約時にお申し付け下さい。
※飲み物はないのでご持参を
【ご予約・問】pukichi1310@yahoo.co.jp

冷泉詩話会

「現代詩の勉強会」であり、作品の「実作指導」の場であり、かつ「語り合い」の場です。

渡辺玄英 冷泉詩話会

日時：**1月25日**（日）14時～17時
場所：B54号 当初部屋（毎月最終日曜に開催）
講師：渡辺玄英
参加費：作品実作指導希望 2,500円
実作指導なしでの参加 2,000円
【申込】zz79@goo.jp（＊要事前申込）

劇団あまりもの番外公演
～10周年ありがとう～

応援してくださる皆さんのお陰で、10周年駆け抜ける事が出来ました。11周年目に向けての息抜き公演になります。是非遊びに来て下さい！新作短編5本、回替わり企画！

【キャスト】
矢ヶ部祐作／杏夏／いっくん／石川花奈／早見あまり／さたけこうた／朝吹花／宮崎実優

日時：**1月31日**（土）～**2月1日**（日）
1月31日（土）14:00／18:00
2月　1日（日）14:00／18:00
場所：B棟1階 冷泉荘ギャラリー
料金：一般2,000円／学割1,500円
［劇団あまりものX］@__Amarimono__

ドネルモ伝 99

トンポーローは人生の味？篇

トンポーローという中華料理がある。豚の角煮のことで、ふかふかの白い蒸しパンにはさんで食べると、誰でも笑顔になってしまう。数時間煮込んで蒸す、時間がかかる料理である。

発案したのは、詩人・蘇軾（そしょく）。官僚だったが、たびたび左遷される。けど彼の本領発揮はむしろここから。左遷先で数々の名詩を書き、様々な料理を考案する。トンポーローはなかでもお気に入りだったらしく「食豬肉（猪肉を食らう）」という詩がある。拙訳でどうぞ。

「豚のうま味」（食猪肉）

黄州の豚肉は実にうまい。
そのうえ安い。
金持ちは見向きもしないし、
貧乏人はどう料理するか知らないときた。
ゆっくりと火をつけて、
水はひたひた。
じっくりと煮込めば、自然といい味になるんだな。
毎朝一杯、よそって食べる愉（たの）しみ。
自分で満足してるんだから、あんた方には関係ないさ。

＝＝

「じっくりと煮込めば、自然といい味になる」というのは、肉のことでもあり、彼自身のことでもあったのかもしれない。この蘇軾という人、「（左遷先で）ライチがこんなに食べられるんなら、ずっとここにいてもいいなぁ」なんてお気楽な詩を書いて怒りを買い、さらに奥地へと飛ばされるのだけど…彼のタフな精神、とても好きだ。

宣伝となり恐縮だが、わたしが上梓した『小さな世界の詩の本』（リベラル社）には、「豚のうま味」に加え「望湖楼に酔う」という詩を選出している。名作なので、ぜひ御覧いただきたい。

【今月の担当】渡邊めぐみ
（NPO法人ドネルモ 職員／詩のソムリエ）

冷泉荘 プロデュース スペースRデザインの レトロビルこばなし

書籍「共感不動産のすべて」

九州DIYリノベWEEK2025開催レポート
―未来の建物ブランディングと自分たちのまちを考える―

11月8・9日に九州DIYリノベWEEK2025が開催されました。8日にシンポジウム、9日に筑後地方の拠点をめぐるキャラバンという2日間の日程に、全国、また韓国からのべ170人超の方々にご参加いただきました。本当にありがとうございます。

九州DIYリノベWEEKは、遊休不動産を活用した市民主体のまちづくりの取り組みを学び合うオープンイベントです。今年のテーマは「共感不動産」。空き家空きビルの活用を通じて、不動産・人・まちを共感で結び、持続可能な経営へとつなげる考え方をまとめた新たな理論です。この理論を体系化した書籍「共感不動産のすべて」に登場する実践者を招き、地方のまちが抱える社会課題にどう向き合い、自分たちの楽しいまちをどのようにつくっていくかを学び合いました。

また、今年は魚ん町＋（ココトト合同会社／長崎市）、ともそうや田布施（山口県田布施町）、街なかリノベーション実践セミナーチーム（株式会社キシャバリー／鹿児島市）の3チームがミニセミナーを行い、新しい動きや今後の活動を報告されました。シンポジウムの最後には、マレーシアの大学でVRを専攻している樅山さん（大学2年生）による「建物の人格化プロジェクト」の発表も。

毎年のシンポジウムは各地の最新の取り組みを知ることができ、自分たちの活動を見つめ直す大切な機会です。AIによって形あるものは容易に作れる時代になっていますが、「なぜこのまちで、誰と一緒に取り組むのか、どんな未来を目指すのか」という想いや意思は、人を起点に生み出されるもの。建物経営やブランディングを持続的におこなうために、その本質的な表現がますます大切になっていると感じました。また来年も九州から皆さまに活動を報告できるよう、学びと実践を続けていきたいと思います。

スペースRデザイン しんの　未来のビンテージビルを創る。space R design

ネコチクラ ネットワーク NCN nekochikura network
”ネコチクラ“ はじめました

冷泉荘A棟1階・リルベーグルさん奥の隠れ家のような空間にある、現代アートギャラリー「ネコチクラ」と申します。冷泉公園を挟んで向かいにある「蝶和ビル」内の「Artas Gallery」が2店舗目の現代アートギャラリーとして、昨年2月22日“猫の日”に開廊いたしました。

2019年開廊のArtas Galleryは、個展中心の企画ギャラリーとして、アートフェア出展や企業とのアートプロジェクトなど、現代アートギャラリーの王道を意識した活動を続けてきました。

同時に、漫画的感性やサブカルチャーの影響を受けた作家が持つ“独自の世界観”にも注目し、彼らの表現を現代アートとして紹介してきました。しかし、サブカルチャー系作家には、同人誌即売会やイラスト系展示など独自の活動の場が多く存在するため、美術・アート業界と接点を持たないまま活動しているケースも少なくありませんでした。

ネコチクラは、独自の世界観を表現しているサブカルチャー系作家にも現代アートの可能性を知ってほしい、またそのファンにも新しい世界を体験してほしいという思いから開廊されました。現代アートとしての展覧会に加え、グッズ販売ができる貸棚を設置するなど、サブカルチャー系作家が関わりやすい場所づくりを意識して運営しています。

開廊から約1年、Artas Galleryでは難しかった多人数のグループ展や、昨年末に開催した初の公募展では、全国から多くの応募が集まり、着実に認知が広がっていることを実感しています。

2026年は2月の一周年記念展を皮切りに、新公募展の開催、アートブックフェア関連など書籍系イベントへの参加も予定しています。

ネコチクラは「知らない世界との交流」をテーマに、現代アートと異分野の作家・ファンが交わる場を今後も積極的に創出していきます。「NCN – ネコチクラネットワーク」では代表とスタッフが最新情報を発信していきますので、ぜひ今後の活動にご注目ください。

ネコチクラ代表 村上 博史

サンダーレンズ
Thunder Lens*

歳が改まるたびに、空気が少しシャンと感じられるのが好きです。毎日できたらいいのにと思える、あの背筋が伸びる朝は、いくつになっても変わらずやってきてくれます。昨年はイインフルエンザで起き上がれる状態じゃなかったので、今年のシャンとした朝はちょっと格別。みんなが七草粥を食べ終わった頃に喪が明けます。ひとつの節目を色々整えるために 1 年ほどかかりましたが、値下げシールが貼られたおせち料理でのんびり味わう お正月もいいものです。

photo＆text ／雨宮康子

shoe lab noppo
ズームイング靴！
楽しいクツ

かれこれ4年くらい使っているスマートフォンが自動的に歩数を計測していたことに最近気が付きまして、見てみると年々、日々の歩数が500歩ずつ減っていって、2025年はなんと一日平均2000歩であることが判明しました。ここ数年靴底が減らないと思っていたのも道理でありました。

教室に来られる人などに機会があるごとに、歩数がどうなっているか訪ねてみても、2000歩のように少ない人はおらず、皆様5000歩、8000歩、歩いておられるようで素晴らしい。歩くことは最良の薬、健康のためには欠かせない要素であると言われております。クツ屋がクツに囚われて歩くことを忘れては元も子もありません。

ここでまたウクレレを引き合いに出しますが、これまた楽しいものなのでいろんな人におすすめしているのですが、練習とか出来ないと言う人がいまして、その時はなんだか言葉が降って来て、練習というよりもただ音を聞いているだけですよ、と答えたのでした。一音一音鳴らした音を聞きながら、音が連なって曲になっているのを聞いているだけなのです。

実はクツを作っていくときも同じで、たくさん工程がありますが、革が伸びる伸びないとか道具が思うように使えないとか、物理法則を味わっているとクツができるのです。

そして足に合わせて作ったクツは歩き良かったはずなのに・・・どんどん歩かなくなっているのは、どうしたことか。鳴らして心地よい楽器の如きクツは何だったのか、今一度、振り返ってみる必要がありそうです。

shoe lab noppo 黒木淳

酒民党員でもある、まちづくり屋さんに聞く！

まちin酒話
宇宙物理学でお酒を

新春は宇宙物理学の話を。宇宙物理学は宇宙を物理法則で研究する学問です。日常でも恩恵を受けています。スマホの位置情報は衛星を利用、カメラは天体観測用に開発されたものです。医療機器のCTやMRIはX線天文学のおかげです。また太陽活動は生活に影響します。猛暑だけでなく、太陽フレアという特殊な風により、北海道でオーロラ観測ができましたが、飛行機運休やスマホ通信障害も起こります。宇宙物理学によって解消や予防が期待されます。

有名なウイスキー「アードベッグ」は原酒を宇宙ステーションに送り出し、3年熟成する実験をしました。微小重力下（ほぼ無重力）ではどう変化するのかの実験です。地上でも同じく3年熟成させました。実験結果は、地上はウッディさと優しいスモークに炭と薬っぽさといういつもの味わいです。宇宙は強烈な燻製の香りにスミレの香り、パワフルなウッディさになったようです。2つのウイスキーの違いは著しいので今後の解明をしたいとの事です。アードベッグ公式サイトに実験の討論の動画があります。宇宙ウイスキーの未来を夢見て、新春のグラスを傾けるのはいかがでしょうか。

［お知らせ］
1/21まちづくり屋さん内keybowにて宇宙飛行士候補者応募者と東大院物理卒者のトークとギターの「宇宙のお話と音楽を聴く会」を開催します。